

「大阪ヘルスケアビジネスコンテスト2024」の各賞が決定

～ ファイナリスト10社に事業化支援資金合計100万円を贈呈 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）と公益財団法人大阪産業局主催、大阪府共催で行った「大阪ヘルスケアビジネスコンテスト2024」の各賞が決定しました。

令和6年11月8日（金）にQUINTBRIDGE（NTT西日本のオープンイノベーション施設）で最終審査、審査結果発表、表彰式が行われました。

当日は、1次・2次審査を勝ち抜いた精鋭10社が、健康寿命延伸に向けた構想段階のビジネスプランや事業化1年程度のビジネスプランを発表しました。当金庫は事業化支援資金として、大阪府知事賞（最優秀賞）に50万円、優秀賞に20万円、大阪シティ信用金庫賞に10万円（2社）、ファイナリスト賞に商品券1万円（10社）を贈呈しました。

当金庫は、大阪府と締結した中小企業振興に関する連携協定に基づき、今後とも大阪府と連携し、地域経済の活性化に努めてまいります。

記

賞	企業名 [プラン名]
大阪府知事賞 （最優秀賞）	株式会社 iDevice [日本の匠の技が生み出す革新的な蛇腹構造とIoTの力で患者と医療従事者の治療負担をなくす人工呼吸器用マスク「javalla」]
優秀賞	株式会社アイキャット [オーラルフレイル対策のゲームアプリで楽しく健口から全身の健康を！]
大阪シティ 信用金庫賞	ヴェイストン株式会社 [介護の未来にあふれる笑顔を～赤ちゃんロボットの新しい挑戦～]
	Maya-mind [高精度認知症早期識別・分類AI スマホアプリ Maya-mind]



ファイナリスト・関係者による記念撮影

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

